

令和3年1月8日

経理局用度課管理係

大型シュレッダーの取扱いについて

平素より大型シュレッダーの適正利用に御協力いただきましてありがとうございます。

この度、大型シュレッダー使用中に発生するトラブルの中で、用度課管理係に問合せが多い上位4つを「トラブル対処例」としてまとめました。大型シュレッダーのマニュアルファイルの先頭につづりましたので、使用する上での参考にしてください。

なお、従前からお願いしておりますが、シュレッダー室は共用の部屋となりますので、部屋の美化に努めていただき、文書をつづっていたドッチファイルやクリップは部屋に置いたままにしないで適切に処分するようにしてください。

また、袋交換で発生する古い袋をそのままにしておく状態が散見されますが、次の利用者が新しい袋と誤認して使用してしまうと、大型シュレッダーが故障する原因となります。古い袋の分別の仕方も、「トラブル対処例」に記載してありますので、同記載に従った分別処理をお願いいたします。

トラブル対処例

- 1 『非常停止』の表示が出た。
- 2 『袋交換』の表示が出た。
- 3 『後部点検口異常』の表示が出た。
- 4 『テープ交換』の表示が出た。

1 『非常停止』の表示が出た。

大型シュレッダーには、非常事態に機械を緊急停止させるバーとボタンがあります。バーは細断する書類を乗せるテーブルの先端に、ボタンはタッチパネルの左下にあります。



バー



ボタン

非常事態の場合には、バーかボタンを押して機械を停止させてください。

非常停止の解除は、タッチパネルで「ブザー停止」を押すとブザーが止まります。その後に、バーは手前に引き、ボタンは右側に回しながら引きます。強く引くと壊れますので優しく引いてください、タッチパネルの「メインメニュー」→「メイン操作画面」で元に戻ります。

2 「袋交換」の表示が出た。

マニュアルの5-1から5-6のとおりに交換作業をしてください。

注意点として、袋を取り換えてカセットをセットする際は、確実に奥までセットするようにしてください。奥までセットされないと、ゲートを下降させるときに引っかかりシュレッダーが壊れます。

また、交換の際に出る古い袋は、カッターナイフで、段ボールとビニールとスポンジ部分に切り分けて、入口のゴミ箱と段ボール置き場に捨ててください。業者に回収してもらう関係上、段ボール部分にビニールは残さないようにしてください。



段ボールとビニールとスポンジを切り分ける。



スポンジとビニールは入り口のゴミ箱に捨てる



段ボールは入り口の段ボール置き場へ置く。

3 『後部点検口異常』の表示が出た。

タッチパネルに「シュレッダー後部点検口異常」の表示が出て、細断作業が停止された場合は、経理局用度課管理係(内線■■■■)に連絡してください。マニュアルを見て対応していただく必要はありません。

原因は、一度に大量の用紙を裁断するなどした詰まりが考えられるため、細断口に入れる分量は、投入口の注意書きのとおり、厚さを1～1.5cm以内として、斜めに置き、感覚を空けて投入してください。

また、逆転ボタンを10秒程度押して刃を逆回転させるのも、くずの詰まりが落ちる有効な手段となります。

4 『テープ交換』の表示が出た。

タッチパネルに「テープ交換」の表示が出てブザーが鳴った場合には、経理局用度課管理係(内線■■■■)に連絡してください。テープカッターで大怪我をする恐れがありますので、自身で対応することは決してしないでください。



テープ交換の表示